

いのうただたかきねんかん  
**伊能忠敬記念館だより** No.11

**お知らせ**

もうすぐ夏休みですね。伊能忠敬記念館では、夏休みのイベントとして、しょうちゅうがくせいむ小中学生向けワークショップ（たいけんこうざ体験講座）かいさいを開催します。ぜひ、記念館に遊びに来てください。

じゅうけんきゅう おうえん  
自由研究を応援！

夏休み子ども向け体験教室

忠敬の地図作りには  
プチ・チャシ！

自分の体や身近な道具を使って、忠敬の測量を体験してみよう！

平成27年 **8月1日(土)、2日(日)、8日(土)、9日(日)**

時間：10時30分～（1時間30分程度）

対象：小学4年生～中学3年生

参加費：無料

定員：各回10名 ※申し込み順で、定員になり次第、締め切ります

予約・お問い合わせ……☎54-1118 **7/15から受付開始**

かとりしない ※香取市内の小・中・こうこうせい高校生は、いつでも**無料**むりょうで入館にゅうかんできます。

## ただただか 『忠敬クイズ』に挑戦！

- A. 忠敬が役人に取り立てられたのは？  
①鎌倉幕府 ②室町幕府 ③江戸幕府
- B. 測量を始めた最初のころ、ほとんどの費用（お金）を出していたのはだれ？  
①幕府 ②銀行 ③忠敬
- C. 西日本の測量を終わらせるまで、何年かかった？  
①3年以内 ②ちょうど6年 ③9年以上

### ★ヒント

この下の「伊能忠敬物語」  
を読むと答えがわかるよ。

## いのうただかものがたり 伊能忠敬物語(11)

「東日本沿海図」が江戸幕府から高い評価を受けた忠敬は、幕府の役人に取り立てられ、引き続き西日本の地図を作るように命じられました。これは忠敬にとってとても誇らしく、また、ありがたいことでもありました。

じつは、測量を始めた最初のころは、忠敬の方から幕府にお願いして日本各地を測量する許可をもらっていました。旅にかかるたくさんのお金も、ほとんど忠敬が自分で出していました。幕府は少しのお金を出してくれただけでした。しかし、忠敬の地図がそれまで誰も見たことがないほどすばらしかったので、だんだんと幕府も協力してくれるようになっていきました。そして、ついに今度は、完全に幕府の信頼を得て、忠敬の地図作りが、国の正式な仕事になったのです。

幕府がたくさん助けてくれるようになり、忠敬は西日本の測量にとりかかりますが、これからが長い道のりでした。忠敬は、初めは3年以内に終わらせるつもりでしたが、実際にはなんと9年以上の年月がかかったのです。

忠敬の肖像画は、幕府に仕える武士の姿でえがかれています



伊能忠敬記念館だより No.11 発行日 平成27年7月15日

発行者 伊能忠敬記念館

〒287-0003 香取市佐原イ1722-1 電話 0478-54-1118 FAX 0478-54-3649

【忠敬クイズの答え：A. ③ B. ③ C. ③】

